

# 参考資料

---

- ・各対象施設の概要
- ・整備コスト・運営コストについての考察
- ・ワークショッププラン毎の追加情報
- ・対象施設の利用者との意見交換

# 各対象施設の概要

---

# 高井戸東保育園の概要①

## 【施設の情報】

築年数 : 51年

敷地面積: 1215.52㎡

延床面積: 650.46㎡

園庭面積: 370.70㎡

## 【定員数、在籍児童数】

定員数 : 95人

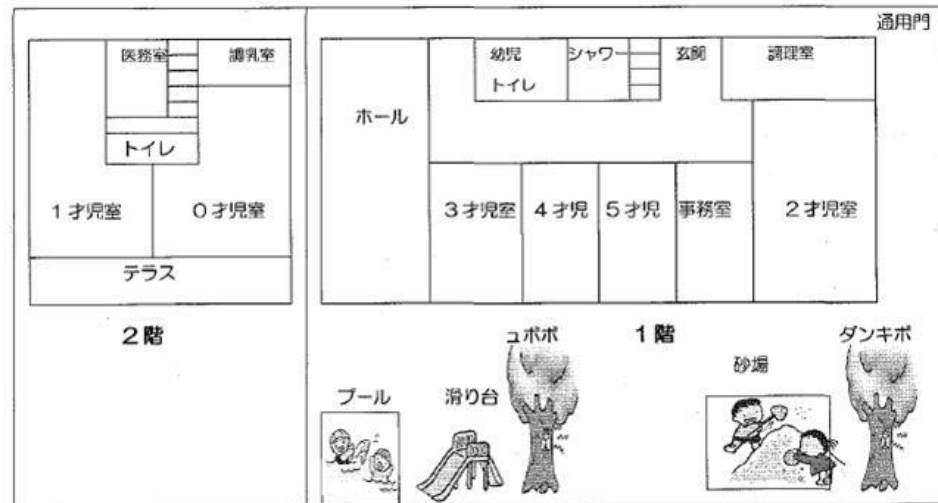
在籍児童数: 90人

※令和6年(2024年)4月時点  
在籍児童数は3・4月が少なく、  
12・1月に多くなる傾向にあります。

## 【高井戸東保育園の特色】

- 閑静な住宅街の中にあり、近隣には畑や公園など季節を実感できる環境にあります。
- 障害児指定園として障害児保育に必要な設備の整備や人員配置を行っています。

## 【平面図】



# 高井戸東保育園の概要②

【5歳児室】



【遊戯室】



【園庭】



# ゆうゆう館とは①

○利用対象者:杉並区にお住まいの**60歳以上**の方々

○施設数:**27施設**(令和6年(2024年)4月1日時点)

※昭和38年(1963年)に上荻窪敬老会館を開設して以降、各地域に3~6か所(合計32館)の敬老会館(現ゆうゆう館)を設置してきました。

現在は、32館のうち、5館をコミュニティふらっとに機能継承しています。

○開館時間:午前9時~午後9時、(日曜日・祝日)午前9時~午後5時、(第3木曜日)午後1時~午後9時

○利用方法

①個人利用:一般和室または談話室・談話コーナーで、テレビ、囲碁、将棋などを自由に利用可能です。お一人でもご利用になれます。

②団体利用:趣味やいきがづくりなどの活動(※)に、洋室、和室、茶室、講座室、多目的室、ホールなどを利用できます。 ※コーラス、カラオケ、体操、書道、囲碁、輪投げなど

③目的外使用:空いている部屋がある場合は、一般の方も使用できます(要事前予約/有料)。

○実施事業(協働事業)

各ゆうゆう館の施設運営業務を担うNPO法人などの団体が、「いきがい学び」、「ふれあい交流」、「健康づくり」などに関する講座・催しを実施しています。

事業により参加費がかかります。

一部を除き、高齢者に限らず参加できるので、多世代で楽しむことができます。

協働事業例:スマホ講座、囲碁、卓球、ヨガ、コーラスなど





# ゆうゆう館とは②

## ○施設の特徴

- ・築40年以上の施設が16館あり、施設の老朽化が進んでいます。
- ・他施設(特に保育園)との併設が多くみられます(保育園との併設:12館)。

## ○利用人数の推移等(ゆうゆう館全体) ※協働事業参加者等を含む (利用人数)

令和元年度(2019年度)	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
394,142人	184,956人	242,131人	263,188人	276,156人

## (年齢別利用者割合(令和5年(2023年)度) ※ゆうゆう今川館を除く、協働事業参加者等を含む)

60歳未満	60代	70代	80代	90歳以上
3.9%	7.8%	40.8%	41.9%	5.6%

## ○高齢者の区立施設の利用に関するアンケート(令和5年(2023年)6月実施)

(対象)無作為抽出した60歳以上の区民1,400人

(回答)462人/1,400人(回答率:33%)

(設問)趣味や学習、運動等の活動をどこの区立施設で行っているか。

ゆうゆう館	区民集会所、区民会館	コミュニティふらっと	その他区立施設	区立施設を利用していない
16.5%	10.0%	3.1%	20.2%	50.1%

## ○ゆうゆう館の抱えている課題

- ・夜間の利用率が低い施設がある など

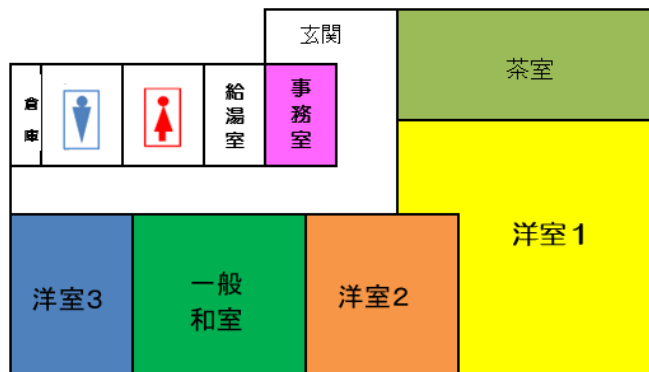
※利用率の向上に向けて、一般利用がしやすいようにさざんかねっとで施設予約ができるようにする予定

# ゆうゆう高井戸東館の概要①

○築年数、延床面積、部屋数 など

築年数	延床面積	洋室1	洋室2	洋室3	構造
51年	212.04㎡	57.4㎡	31.1㎡	18.9㎡	鉄筋コンクリート造 エレベーター未設置

○平面図



○洋室1



○洋室3

○洋室2



# ゆうゆう高井戸東館の概要②

○活動団体数:46団体(令和6年度(2024年度)上半期)  
 団体人数:483人(令和6年度(2024年度)上半期)

○利用者の傾向

- ・70代、80代の利用者が多い(令和5年度(2023年度))
- ・団体利用の登録者は周辺住民(※)が約44%となっている。
- ※施設から半径500m圏内の丁目にお住いの方

60代	70代	80代	90歳以上
8.2%	45.7%	41.3%	4.0%

※小数点第3位四捨五入

○稼働率(茶室等を除く) (令和元年度(2019年度))

部屋名	施設全体	9~12時	13~17時	18~21時
洋室1	48%	87%	89%	26%
洋室2		53%	70%	5%
洋室3		21%	54%	7%

(参考)  
 ゆうゆう館全体稼働率  
 ⇒約58%(高齢者活動支援センターは含まず)

(令和4年度(2022年度))

部屋名	施設全体	9~12時	13~17時	18~21時
洋室1	50%	92%	91%	16%
洋室2		56%	73%	8%
洋室3		18%	77%	0%

(参考)  
 ゆうゆう館全体稼働率  
 ⇒約50%(高齢者活動支援センターは含まず)

○利用人数の推移(ゆうゆう高井戸東館) ※協働事業参加者等を含む

令和元年度(2019年度)	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
10,579人	6,416人	8,502人	10,927人	10,967人



# 浜田山会館の概要①

○区内に3か所ある区民会館のうちの一つです。ホール、集会室、水屋併設の和室を備えています。

○会議等の集会使用のほか、書道、健康体操等の趣味活動、ホールにおけるコンサートなどの活動がなされています。



## 〈施設概要〉

所在地:浜田山1-36-3

建築年度:平成5年度(1993年度)

敷地面積:1,238.32㎡

延床面積:989.78㎡

施設構成:浜田山会館(894.53㎡)  
ケア24浜田山(95.25㎡)

【写真（ホール、第2集会室、和室）】



# 浜田山会館の概要②

## 【平面図】



○稼働率(上段:令和元年度(2019年度) 下段:令和4年度(2022年度))

部屋名	施設全体	9~12時	13~15時	16~18時	19~21時
集会室等	52.8%	59.5%	60.6%	57.4%	40.5%
ホール		38.3%	48.3% (13~17時)		45.8% (18~21時)

(参考)  
区民会館全体:  
54.2%

部屋名	施設全体	9~12時	13~15時	16~18時	19~21時
集会室等	55.6%	61.3%	56.8%	57.5%	45.6%
ホール		51.7%	56.9% (13~17時)		62.5% (18~21時)

(参考)  
区民会館全体:  
54.8%

# 「コミュニティふらっと」とは

『乳幼児親子を含む子どもから高齢者まで、誰もが身近な地域で気軽に利用でき、世代を超えて交流・つながりが生まれる新たな地域コミュニティ施設』

集会室などの貸室は、町会・自治会の活動や、文化や趣味等のグループ活動に利用できるほか、講座や多世代交流イベントへの参加を通じて、身近な地域における世代を超えた交流や、コミュニティづくりができます。

ラウンジは、予約なしに誰でも利用することができるスペースです。地域の方々のちょっとした打合せはもちろん、読書や勉強、飲食しながらおしゃべりなど、様々な利用ができます。

コミュニティふらっと(標準規模)のイメージ



施設の規模に応じて、地域の発表会や多世代交流イベントなどに活用できるように、集会室よりも広さのある多目的室を設置します。

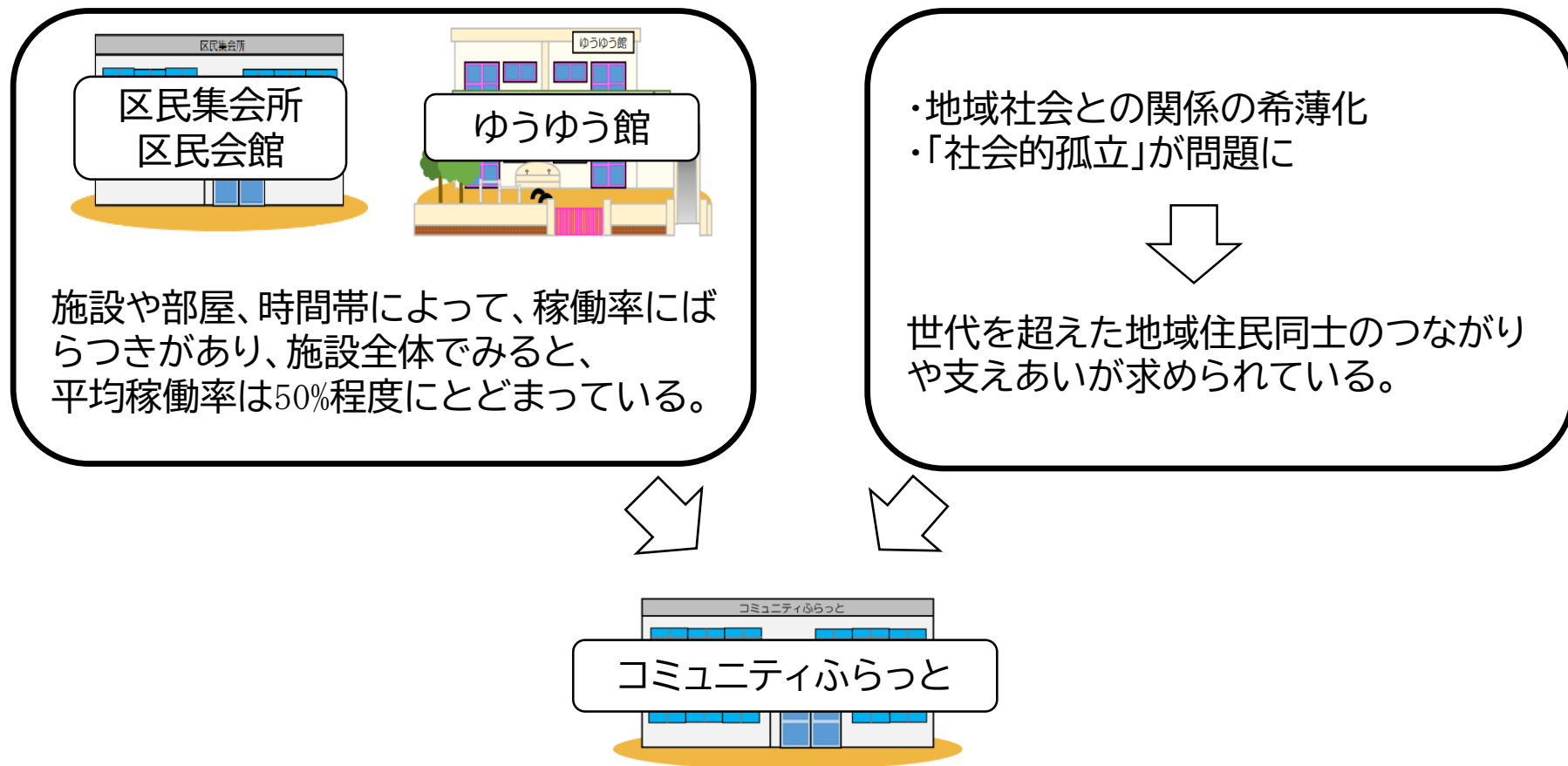
ゆうゆう館を利用している団体の活動場所を確保することができるよう、一部の部屋・時間帯に高齢者団体優先枠を設け、一般利用者等とのタイムシェアをしています。

受付窓口では、高齢者への声掛けや日常の相談なども行い、地域の皆さんとゆるやかにつながる施設とします。

近隣に子ども・子育てプラザ等がない地域では、乳幼児親子が予約なしに気軽に利用できるスペースである乳幼児室を設置します。

# コミュニティふらっとの設置に至った経緯

○施設再編整備計画に基づく区民集会所やゆうゆう館等のコミュニティふらっとへの再編



施設の有効活用や世代を超えた地域住民同士のつながりを促進する観点から、新たな地域コミュニティ施設である「コミュニティふらっと」へと再編整備する取組を進めてきた。

※現在までに、阿佐谷、東原、馬橋、永福、成田、方南の6施設を開設。

今後、新たに2施設が開設する予定。



# コミュニティふらっと館内の様子(ラウンジ)

## ○ラウンジの一例



グループでの歓談などで利用できるよう丸テーブルを用意

個人での利用ができるよう、カウンター席を用意





# コミュニティふらっとで実施するイベント等

施設の設置目的を達成するため、地域の団体や公共施設、住民の方などとも協力し、講座やサロン、おまつり(多世代交流イベント)を実施している。

## ○多世代交流イベントの様子



# コミュニティふらっとで実施している講座の例

## ○コミュニティふらっとで実施している講座の例

事業名	内容
ヨガ講座(夜間講座)	仕事帰りの方も参加できるヨガ
東原Pタイム	学校帰りにふらっと遊べる子どもたちの居場所
目からうろこのリトミック子育て講座	親子リトミック・子育ての不安などを解消するプログラム
寺子屋「学ぼう」	現役大学生などが中学生の学びを支援
ふらっと阿佐谷＊美術講座	美術評論家による講座
ゆうゆうフラ	生演奏にあわせて踊るフラダンス



# ゆうゆう館からコミュニティふらっとへの機能継承①

「高齢者団体優先枠」とは・・・

- ゆうゆう館を利用している団体の活動場所を確保することができるよう、一部の部屋・時間帯に「高齢者団体優先枠」を設け、一般利用者に先駆けて申し込みができる仕組みとしている。
- 1団体当たり月に8枠(一体使用の場合は2枠という扱い)までは使用料を免除。

なお、「高齢者団体優先枠」を振らない部屋・時間帯も設けることにより、一般利用者とのタイムシェアを図っている。

高齢者団体優先枠のイメージ

	午前 (9時～12時)	延長	午後1 (13時～15時)	延長	午後2 (16時～18時)	延長	夜間 (19時～21時)
部屋A	優先枠		優先枠		優先枠		優先枠
部屋B	優先枠		優先枠		優先枠		
部屋C							
部屋D							

埋まらなかった枠は、一般利用者の枠になります。

このほか、「高齢者団体優先枠」の申込等は施設の窓口で受け付けることや、半期ごとに抽選申込を行うことなど、ゆうゆう館の運用方法を一部引き継いでいる。



# ゆうゆう館からコミュニティふらっとへの機能継承②

○ゆうゆう館からコミュニティふらっとへ移行した団体数

施設名	団体数	移行した団体数	割合
ゆうゆう阿佐谷館 →コミュニティふらっと阿佐谷	105	92	87.6%
ゆうゆう阿佐谷北館 →コミュニティふらっと東原	30	27	90.0%
ゆうゆう馬橋館 →コミュニティふらっと馬橋	25	25	100%
ゆうゆう浜田山館 →コミュニティふらっと成田	29	18	62.1%
ゆうゆう方南館 →コミュニティふらっと方南	27	26	96.3%
合計	216	188	87.0%

移行しなかった理由として、「コミュニティふらっとが利用していたゆうゆう館より遠くなった」、「団体のメンバーの高齢化等により、このまま活動することが難しくなっていたので、これを機会に活動をやめた」、「コミュニティふらっとの部屋がゆうゆう館より狭くなり、活動できなくなった」などの声をいただいている。

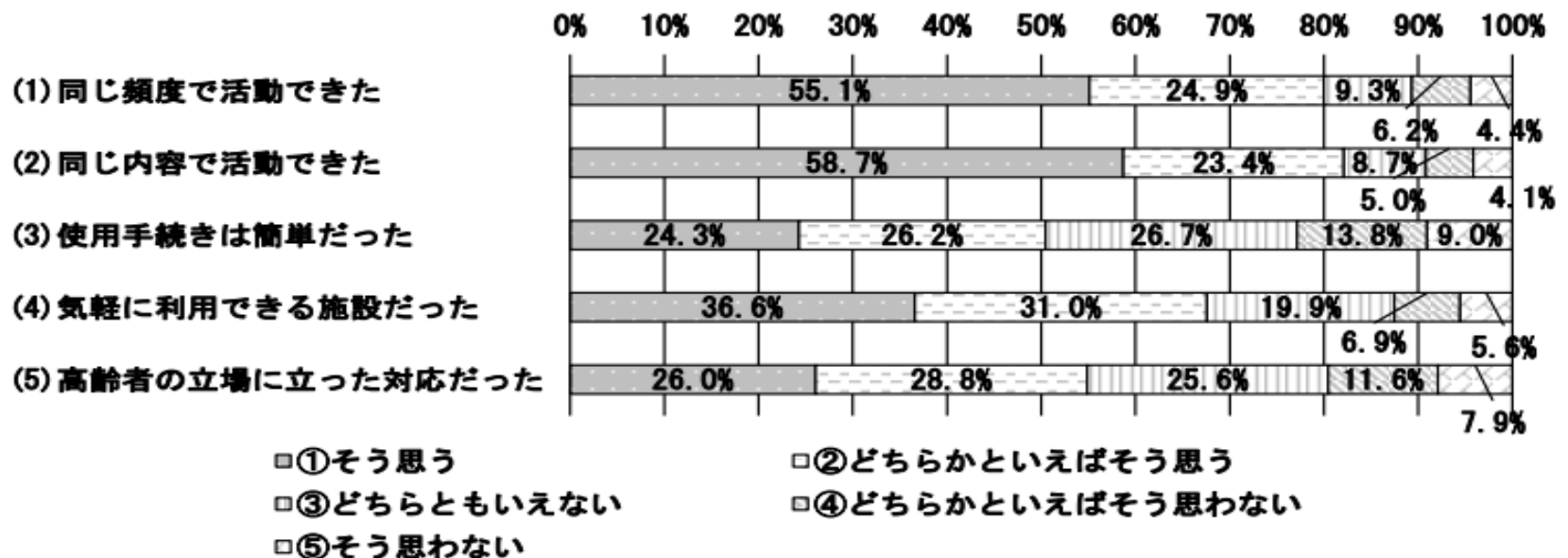
# コミュニティふらっと利用者の声①

## ○コミュニティふらっと利用者アンケートの実施

対象	コミュニティふらっと利用者のうち、コミュニティふらっとを利用する前にゆうゆう館を利用していた高齢者団体の所属者
調査期間	令和5年3月8日～3月31日
回答者数	289人

ゆうゆう館から「コミュニティふらっと」へ活動拠点が移ることについて、「ゆうゆう館と同じ頻度・内容で活動できるのか」、「使用の手続きは簡単に行えるのか」、「今までどおり気軽に利用できるのか」などの不安を感じる利用者が多かった。

⇒実際にコミュニティふらっとへ移行した後、どのように感じたか・・・？





# コミュニティふらっと利用者の声②

対象	コミュニティふらっと利用者(高齢者団体所属者含む。)
調査期間	令和5年3月8日～3月31日
回答者数	626人

【問】「コミュニティふらっと」は、誰もが身近な地域で気軽に利用でき、世代を超えて交流・つながりが生まれる施設、として運営しています。(1)～(3)の各項目についてどのように思うか選択してください。(各項目1つずつ選択)



□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらともいえない □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

# 地域包括支援センター(ケア24)とは

地域包括支援センター(ケア24) = 高齢者等の**総合相談窓口**

※保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー等の保健・福祉の専門職が、相談対応しています。

## 01 地域包括支援センター(ケア24)の主な業務

### 総合相談・権利擁護

- 高齢者又はご家族からの相談対応  
(介護や認知症のこと等)
- 高齢者虐待への対応  
成年後見制度の活用促進等
- プライバシーに配慮した相談支援

### ケアプラン作成

介護保険の認定(要支援1・2)を受けた方のサービス計画を作成

### 地域づくり

高齢者が安心して暮らし続けられる地域となるよう、様々な機関と連携・協働による取組を推進

### 地域のケアマネジャーの支援

地域のケアマネジャーからの相談対応・支援

## 02 区内の設置状況

- 区内20か所に設置  
※おおよそ高齢者人口5,000人から7,500人の区域を担当
- 職員数:各所7人程度
- 受付時間:平日9時~19時  
土 9時~13時  
※いずれも祝日は除く  
※電話相談は24時間受付

## 03 主な利用者層

- 高齢者及び家族
- 地域の高齢者の様子が気になった方
- ケアマネジャー
- 地域づくり関係者・団体

# 地域包括支援センター（ケア24）浜田山の概要

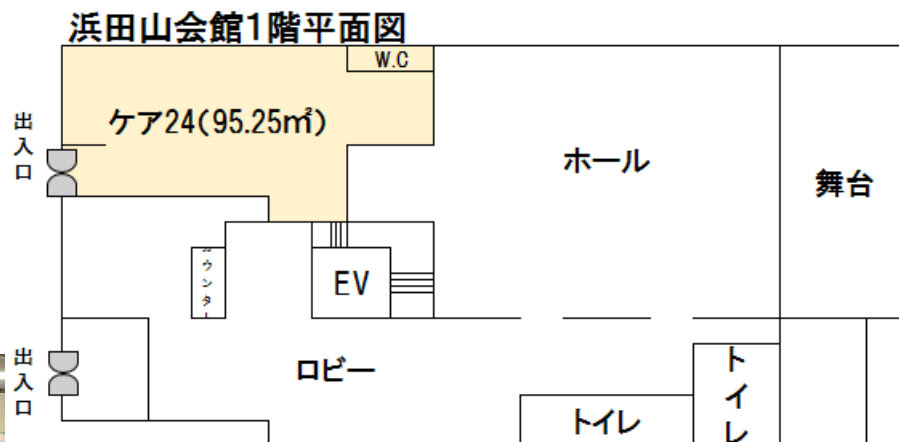
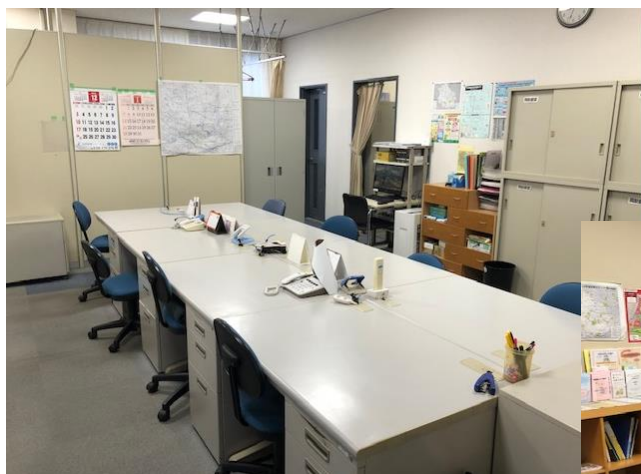
## 04 担当区域の状況

- 浜田山1丁目・2丁目・3丁目
- 下高井戸4丁目・5丁目
- 高井戸東1丁目・3丁目
- 上高井戸3丁目

※区域内人口(令和6年4月1日時点)  
→32,813人(内、高齢者人口7,527人)

## 05 地域包括支援センター（ケア24）浜田山 施設情報

現況 浜田山会館(築31年)1階に設置  
(使用面積…95.25㎡)



# 旧保育室浜田山東の概要

- 昭和37年に高井戸青年館として開設。その後は、地域の方等にご利用いただける集会スペースとして貸出しを行っていました。
- 平成26年4月からは、待機児童の解消に向けた緊急対策のため、「保育室浜田山東」として運営していましたが、地域の待機児童解消に一定の目途が立ったことから、令和2年3月に廃止となりました。
- 令和2年12月から令和5年9月までは、新型コロナウイルスに関する事業のために活用していましたが、現在は未活用の施設となっています。

## 〈施設概要〉

所在地:浜田山4-15-12

建築年度:昭和37年度(1962年度)

敷地面積:1043.51㎡

延床面積:341.26㎡



# 整備コスト・運営コストについての考察

---



# 整備コスト・運営コストについての考察①

○整備コスト・運営コストについて、各プランで整備する施設の種類や規模が同様であるため、「区立施設再編整備計画(第2期)」で計画化していたプラン(従前のプラン)との相違点のみピックアップすることとする。

従前のプランについて想定されるコストは以下のとおり。

※既存施設の設備老朽化等による改修工事等は含まない。

浜田山会館をコミュニティふらっとにする場合に発生する可能性があるロビー等の改修工事等は含まない。

整備する施設・想定されるコスト	
従前のプラン	<p>A:高井戸東保育園                      B:(仮称)コミュニティふらっと浜田山                      C:(保育園仮設園舎使用后)跡地活用検討</p> <p>【コストが発生する事象】</p> <p>&lt;整備・改修コスト&gt;</p> <p>A:現在の施設を解体(全プラン共通のため省略)                      新しい高井戸東保育園の改築(全プラン共通のため省略、<b>プラン①・③との相違点</b>)</p> <p>B:現在の施設からケア24が移転(近隣の区立施設への移転とし、改修整備費なしの想定)                      ケア24跡地を集会室として改修(<b>プラン②・③との相違点</b>)</p> <p>C:高井戸東保育園の仮設園舎の建築(全プラン共通のため省略)                      仮設園舎使用后、解体(全プラン共通のため省略)</p> <p>&lt;運営コスト&gt;</p> <p>A:保育園の運営費・維持管理費(全プラン共通のため省略)</p> <p>B:(仮称)コミュニティふらっと浜田山の運営費・維持管理費(<b>プラン②・③との相違点</b>)</p> <p>C:仮設保育園の運営費・維持管理費(全プラン共通のため省略)</p> <p>その他:ケア24の運営費・維持管理費(全プラン共通のため省略)</p> <p>※赤字部分、青字部分のコスト(金額)は次頁にて記載</p>

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

# 整備コスト・運営コストについての考察②

○整備コスト・運営コストについて、「区立施設再編整備計画(第2期)」で計画化していたプラン(従前のプラン)との相違点のみ記載。

	整備する施設・想定されるコスト(従前プランとの相違部分のみ)	相違部分のコストの合計
プラン①	<p>A:高井戸東保育園・ケア24浜田山…(整備①)                      B:集会施設(コミュニティふらっとor浜田山会館+ゆうゆう館)…(従前プランと同様)                      C:(保育園仮設園舎使用後)跡地活用検討…(従前プランと同様)</p> <p>【従前のプランとの相違点・想定されるコスト】                      整備①:A地点にケア24浜田山を整備(改築)⇒整備コスト:約6,800万円                      ※ケア24浜田山の仮移転先によっては施設改修等の整備コストが必要となる場合あり                      A地点のケア24浜田山の整備は1階を想定</p>	<p>整備コスト:約6,800万円                      ※ケア24浜田山の仮移転先によっては施設改修等の整備コストが必要となる場合あり</p>
プラン②	<p>A:高井戸東保育園…(従前プランと同様)                      B:ケア24浜田山・集会施設(浜田山会館orコミュニティふらっと)…(工事なし:整備①、運営①)                      C:(保育園仮設園舎使用後)集会施設(ゆうゆう館orコミュニティふらっと)…(整備②、運営②)</p> <p>【想定されるコスト】                      整備①:B地点の集会施設を改修しない⇒整備コスト:約-2,000万円                      運営①:B地点の集会施設の運営費・維持管理費⇒運営コスト:約-300万円                      整備②:C地点に集会施設を整備(建設:ゆうゆう館とした場合)⇒整備コスト:約1億3,500万円                      運営②:C地点に整備する集会施設の運営費(ゆうゆう館とした場合)⇒運営コスト:約1,100万円/年                      整備②:C地点に集会施設を整備(建設:コミふらとした場合)⇒整備コスト:約4億600万円                      運営②:C地点に整備する集会施設の運営費(コミふらとした場合)⇒運営コスト:約2,500万円/年</p>	<p>【C地点:ゆうゆう館整備(200㎡程度を想定)の場合】                      整備コスト:約1億1,500万円                      運営コスト:約800万円/年</p> <p>【C地点:コミュニティふらっと(600㎡程度を想定)整備の場合】                      整備コスト:約3億8,600万円                      運営コスト:約2,200万円/年</p>
プラン③	<p>A:高井戸東保育園・ゆうゆう高井戸東館…(整備①、運営①)                      B:ケア24浜田山・集会施設(浜田山会館orコミュニティふらっと)…(工事なし:整備②、運営②)                      C:(保育園仮設園舎使用後)跡地活用検討…(従前プランと同様)</p> <p>【想定されるコスト】                      整備①:A地点にゆうゆう館を整備(改築)⇒整備コスト:約1億3,500万円                      整備①、運営①:A地点にゆうゆう館専用エレベーター整備⇒整備コスト:約1,200万円、運営コスト:約100万円/年                      運営①:A地点に整備するゆうゆう館の運営費⇒運営コスト:約1,100万円/年                      整備②:B地点の集会施設を改修しない⇒整備コスト:約-2,000万円                      運営②:B地点の集会施設の運営費・維持管理費⇒運営コスト:約-300万円</p>	<p>整備コスト:約1億2,700万円                      運営コスト:約900万円/年</p>

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

# ワークショッププラン毎の追加情報

---

# ワークショッププラン① (集会施設を集約するプラン)



### 【各諸室等の面積試算】

保育園の園庭面積(有効面積):約300㎡程度  
 <参考> 現在の保育園の園庭面積(有効面積):320㎡  
 認可基準を満たす園庭面積:224.4㎡

### 【コスト試算】

整備コスト:約6,800万円  
 ※ケア24浜田山の仮移転先によっては施設改修等の整備コストが必要となる場合あり

### 【ケア24浜田山の仮移転先(A地点に整備されるまでの3~4年程度)】

ケア24浜田山管轄地域の区立施設(例:高齢者活動支援センター(高井戸地域区民センター内)) 等

ワークショッププラン①	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
高井戸東保育園			解体設計	解体工事			◎新園舎開設(ケア24併設)	新園舎での保育園運営	
ゆうゆう高井戸東館					◎機能継承or移転				
浜田山会館			改修設計	改修工事	◎改修完了	集会施設(コミュニティふらっとor浜田山会館+ゆうゆう館)として運営			
ケア24浜田山					◎仮移転先でのケア24運営		◎新施設開設(保育園併設)	新施設でのケア24運営	
旧保育室浜田山東		解体設計	解体工事	仮設園舎設計	仮設園舎工事	保育園の仮設園舎として運営	仮設園舎解体		跡地活用検討

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

# ワークショッププラン② (保育環境の充実を図るプラン)



### 【各諸室等の面積試算】

保育園の園庭面積(有効面積):現在と同等以上

### 【コスト試算】

<ゆうゆう館(200㎡程度を想定)を整備した場合>

整備コスト:約1億1,500万円 運営コスト:約800万円/年

<コミュニティふらっと(600㎡程度を想定)を整備した場合>

整備コスト:約3億8,600万円 運営コスト:約2,200万円/年

### 【新たな集会施設が整備されるまでの高齢者の活動場所(C地点に整備されるまでの4~5年程度)】

浜田山会館、高齢者活動支援センター(高井戸地域区民センター内)、コミュニティふらっと成田、コミュニティふらっと永福 等

ワークショッププラン②	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	
高井戸東保育園			解体設計	解体工事	新園舎設計	新園舎工事	◎新園舎開設	新園舎での保育園運営		
ゆうゆう高井戸東館					◎仮移転					
浜田山会館									新たな集会施設が整備されるまでの高齢者の活動場所の一つとして運営	
ケア24浜田山			浜田山会館と同様のスケジュール							
旧保育室浜田山東		解体設計	解体工事		仮設園舎設計	仮設園舎工事	保育園の仮設園舎として運営	仮設園舎解体	集会施設+α設計	集会施設+α工事

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。



# ワークショッププラン③ (現在の施設配置を維持するプラン)



## 【各諸室等の面積試算】

保育園の園庭面積(有効面積):約260~300㎡程度  
 ゆうゆう高井戸東館諸室:  
 <現在>(洋室1)57.4㎡ (洋室2)31.1㎡ (洋室3)18.9㎡ 計107.4㎡  
 <整備後>計90㎡程度の諸室を整備可能 (例)約30㎡×3部屋

## 【コスト試算】

整備コスト:約1億2,700万円 運営コスト:約900万円/年

## 【ゆうゆう高井戸東館仮移転中の高齢者の活動場所(A地点に整備されるまでの2~3年程度)】

浜田山会館、高齢者活動支援センター(高井戸地域区民センター内)、コミュニティふらっと成田、コミュニティふらっと永福 等

ワークショッププラン③	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
高井戸東保育園			● 解体設計 →		● 解体工事 →		● 新園舎での保育園運営		
ゆうゆう高井戸東館				● 新園舎設計 →	● 新園舎工事 →		◎ 新園舎開設 (ゆうゆう館併設)		
浜田山会館					◎ 仮移転 ↓	● 仮移転先の一つとして運営 →			
ケア24浜田山			浜田山会館と同様のスケジュール						
旧保育室浜田山東		● 解体設計 →	● 解体工事 →	● 仮設園舎設計 →	● 仮設園舎工事 →	● 保育園の仮設園舎として運営 →	● 仮設園舎解体 →		● 跡地活用検討 →

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

# 対象施設の利用者との意見交換

---

# ゆうゆう高井戸東館利用者との意見交換会

- 高井戸東保育園を現在の敷地で改築する場合、保育園の延床面積が増加するため、ゆうゆう高井戸東館は現在と同規模の面積を確保することは難しくなります。
- ゆうゆう高井戸東館利用者の活動場所を適切に確保する観点から、浜田山会館等の周辺施設の活用も含めた検討が必要です。
- この検討に当たって、ゆうゆう高井戸東館の利用者と意見交換会を開催し、以下のような意見をいただきました。

今のゆうゆう館の場所に戻るなら、それが良い。

プラン①で活動場所が浜田山会館に移る場合は、ゆうゆう館という名を残してほしい。他の世代と一緒に望ましくない。

活動場所が複数あるとうれしい。

小さくなくても良いので、同じ場所にゆうゆう館を建ててほしい。

プラン②で活動場所が旧保育室浜田山東に移ることは、駅から遠すぎるため苦情が出るだろう。

単身高齢者が他者とコミュニケーションを取れる場を確保してほしい。

特に現在の場所にこだわってはいない。同じように使用できれば、名称も場所もこだわりはない。

プラン②で、C地点に施設が完成するまでに4～5年かかるのは反対。

記載の意見以外にも様々な意見をいただきました。